

音楽

エリザベト音楽大学フルートオーケストラ 第29回定期演奏会 フルートの澄んだ音を堪能。

エリザベト音楽大学でフルートを専攻する学生によるコンサート。指揮と音楽監督は同大学専任講師の万代恵子さん。フルートには、高音を奏でるピッコロから、体より大きな低音フルートまでさまざま。オーケストラでは、あまりお目にかかれないフルートも登場する。曲目はモーツァルトの「魔笛」や、フルートオーケストラのために作られた千秋次郎「風のわすれもの」など。

時／12月22日(金)18:30～
会／エリザベト音楽大学
セシリアホール
料／800円(当日1,000円)
問／佐藤
TEL.080-5214-7780



音楽

広島ジュニアコーラス・フェミニンコール広島 第22回定期演奏会 平和なXmasを願う合唱。

広島で活動する女声合唱団とジュニア合唱団、2つの団体によるジョイントコンサート。指揮は両団の音楽監督・谷千鶴子さん。今年は「Happy Xmas」が総合テーマ。第1～3部では合唱団が日頃の成果を披露。第4部はチャイコフスキーの「くるみ割り人形」全19曲を。IDIバレエスタジオと芥川瑞枝バレエ研究所のメンバーを迎え、合唱とバレエで平和なクリスマスを祈る。



時／12月24日(日)14:00～
会／東区民文化センター
ホール
料／一般900円
高校生以下600円(前売のみ)
問／岩崎
TEL.090-6845-3984
公益財団法人広島市文化財団広島市文化振興基金助成事業

演劇
演芸
舞踊

人の心に平和のとりでを築くパフォーマンスアート公演 劇団・pfa集団【アトリエ/カンパニー】第5回本公演 戦国唄絵巻「ガラシャ～天の声を継ぐ者～」 新感覚、戦国唄絵巻。

昨年はシェイクスピアに挑戦した劇団・pfa(パフォーマンスアート)集団【アトリエ/カンパニー】。今回は戦国の姫・細川ガラシャの愛憎劇を、史実にフィクションを織り混ぜ、ミュージカル要素を加えて表現。珠呼(ガラシャ)を呼ぶ謎の声とは、天下人を導く「天の芒気(ぼうき)」とは?! ゲストに太鼓打「磯田達矢」さん。演劇・歌・ダンスとのコラボを繰り広げる。

時／12月9日(土)14:00～、17:30～
10日(日)11:00～、15:00～
会／安芸区民文化センター スタジオ
料／一般2,300円、高校生以下1,500円
(当日券は各+200円)
問／アトリエ/カンパニー Tel.090-6040-2915
atelier_campagne@yahoo.co.jp
公益財団法人広島市文化財団広島市文化振興基金助成事業



演劇
演芸
舞踊

峠三吉生誕100年・土屋清没後30年 「河」 聖なる夜に、戦争を考える。



相生橋(四國五郎/1984年)

平和記念公園の詩碑「ちちをかえせ ははをかえせ」の作者であり、戦争の惨禍を訴え続けた詩人・峠三吉(1917～1953)。戦後の混乱の中で青春時代を過ごした、峠三吉の半生を描く。作者は同じ時代を生きた土屋清氏。これまで全国各地で上演されてきた。劇中には、峠三吉の詩も登場。困難に屈せず生き抜いた若者達の姿から、現在・未来の平和について思いを巡らせては。

時／12月23日(土・祝)14:00～、18:00～
24日(日)11:00～、15:00～
会／横川シネマ
料／2,500円、中・高校生1,000円
(当日券は各+500円)
問／2017「河」上演委員会
TEL.082-291-7615
公益財団法人広島市文化財団広島市文化振興基金助成事業

演劇
演芸
舞踊

第40回生らくご会 玉川奈々福の会 ジャズセッションのような演芸!

落語を愛する主催者・上村さんが、今回は浪曲を大ブッシュ。いま演芸界で新風を巻き起こす浪曲師・玉川奈々福さんを招く。奈々福さんは「シンデレラ」や「舞姫」も浪曲に変換。新しい浪曲の道を切り拓く。「曲師(三味線)との掛け合いで進む浪曲はまるでジャズセッションのよう!」と上村さん。音楽好きも、演芸好きも魅了されるといふ。独自の新作や古典で笑って泣いて。

時／12月10日(日)14:00～
※正午より会場1階受付にて入場整理券を配布
会／広島工業大学 広島校舎(中区中島町5-7)
料／シングル3,800円(当日4,000円)
ペア7,400円(予約のみ)
問／「広島で生の落語を聴く会」(上村)
TEL.090-9570-4579
namarakugo@ae.auone-net.jp(WEB有)

